

次期習志野市スポーツ推進計画の策定に関するアンケートの結果報告について

市民アンケート結果概要

●文化・スポーツに関する市民アンケート

(1) 調査概要

① 調査対象 令和6年4月19日時点 市内在住の満19歳以上の男女

② 標本数 3,000件(男性1,500件、女性1,500件)

住民基本台帳から以下の要件にて抽出。

年齢層	生年月日	合計	回答数
19歳～29歳	2005(平成17)4月1日～1994(平成6)年4月2日	850	120
30歳～39歳	1994(平成6)年4月1日～1984(昭和59)年4月2日	700	197
40歳～49歳	1984(昭和59)年4月1日～1974(昭和49)年4月2日	550	190
50歳～59歳	1974(昭和49)年4月1日～1964(昭和39)年4月2日	400	145
60歳～89歳	1964(昭和39)年4月1日～1934(昭和9)年4月2日	500	219
年齢回答なし			6
※令和6年4月1日現在の年齢		3000	877

③調査期間 令和6年5月10日(金)～6月14日(金)

④回収数等

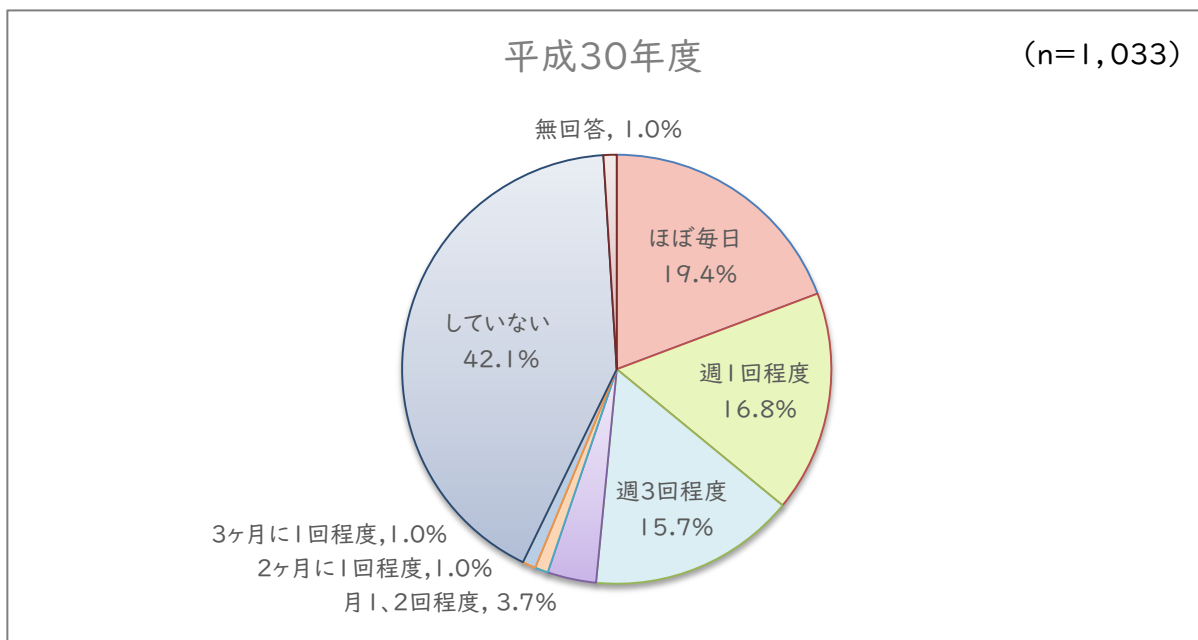
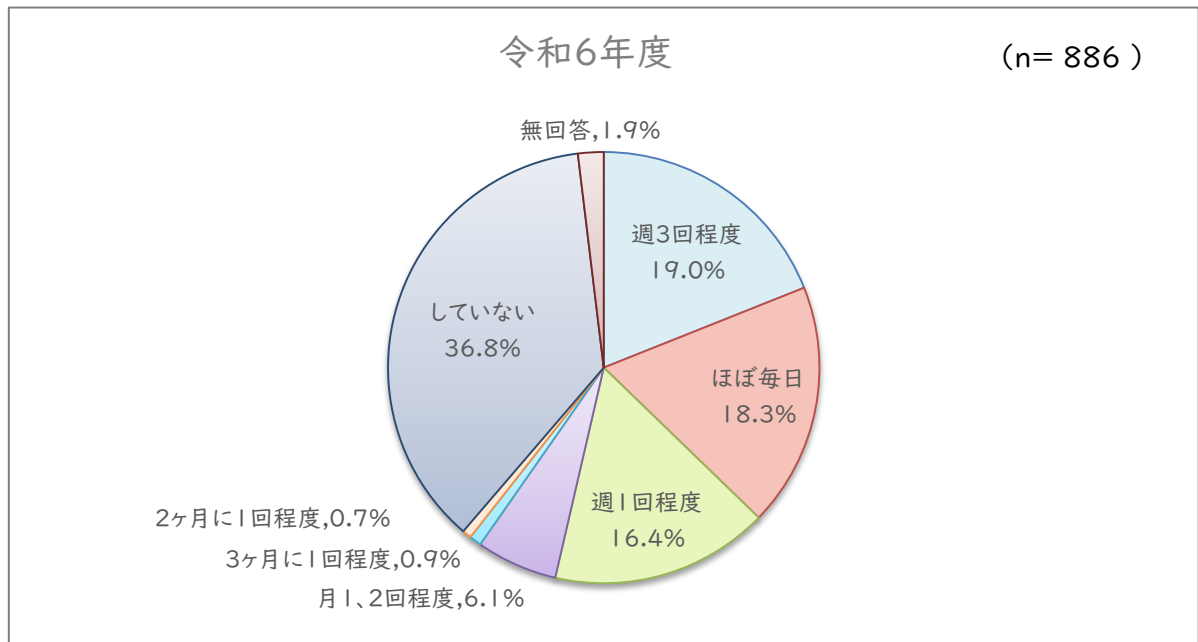
配布数	回収数	回収率
3,000件	886件	29.5%

⑤回収状況

	回収数	回収率
Web 回答	576件	65.0%
紙媒体	310件	35.0%

「する」スポーツ

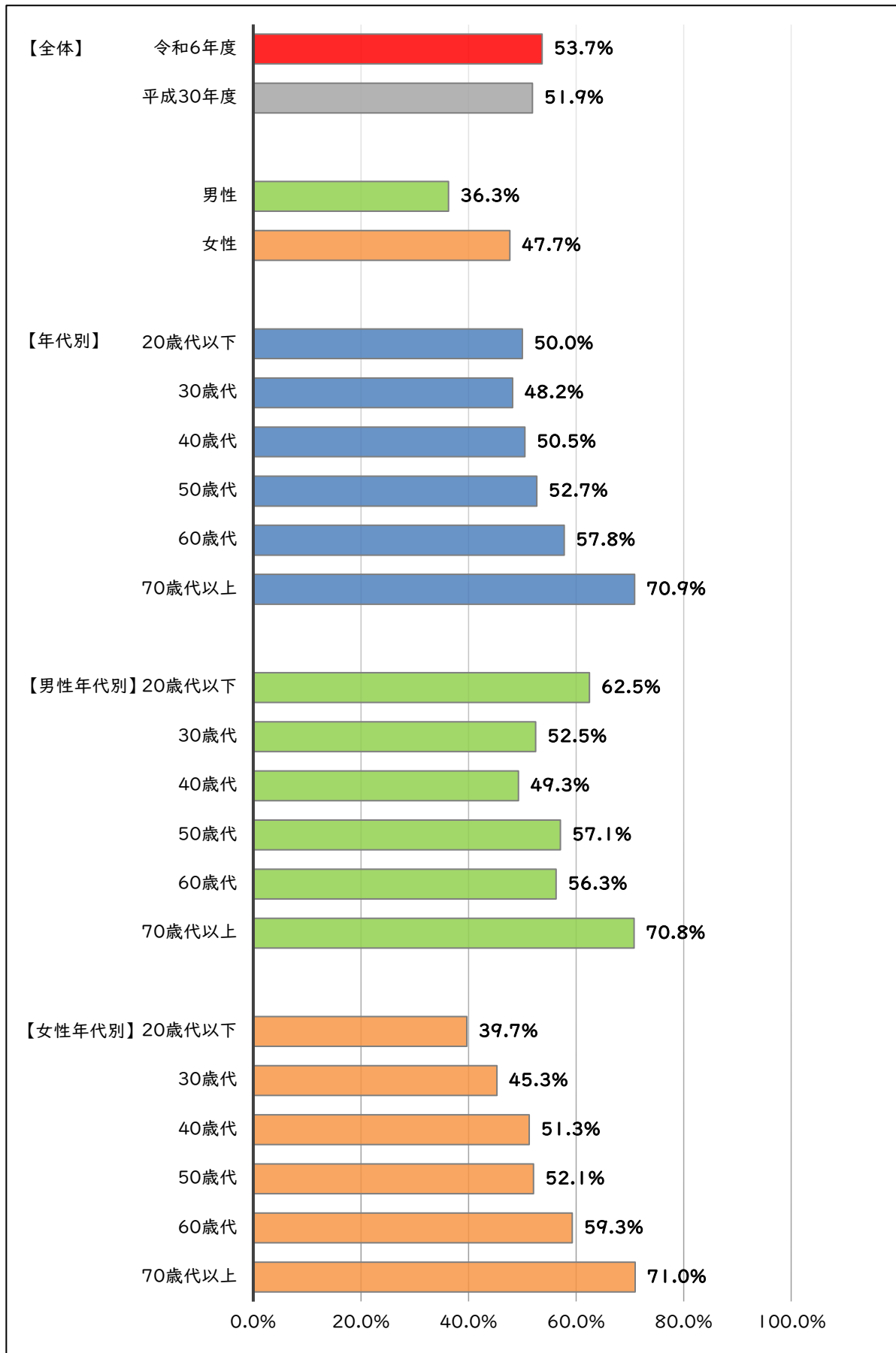
1. 現在、スポーツや運動をしているか。また、どの位の頻度でしているか。



- スポーツをしている人(61.4%)のうち、する頻度については、「週3回程度」が19.0%で最も多く、続いて「ほぼ毎日」が18.3%、「週1回程度」16.4%となっており、3つの合計は、**53.7%**となっている。

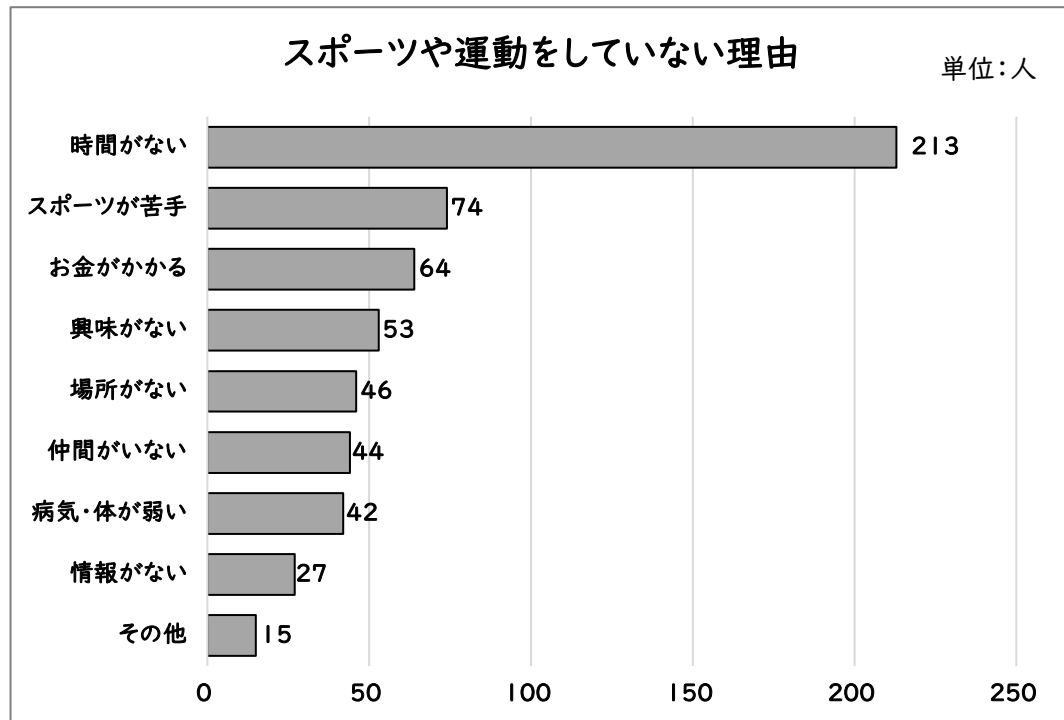
前回調査(平成30年度実施)では、3つの合計が51.9%であり、前回より上回る結果となった。

2. 週1回以上スポーツ・運動をしている人の割合



3. していない理由は何か。【現在スポーツをしていない人のみ対象】(複数回答)

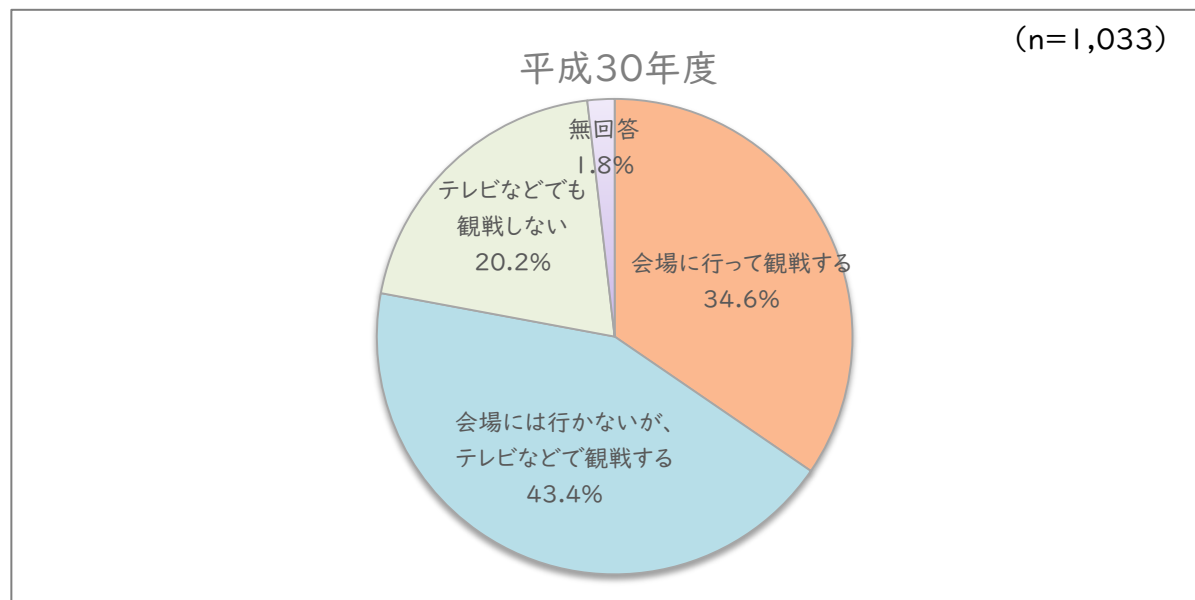
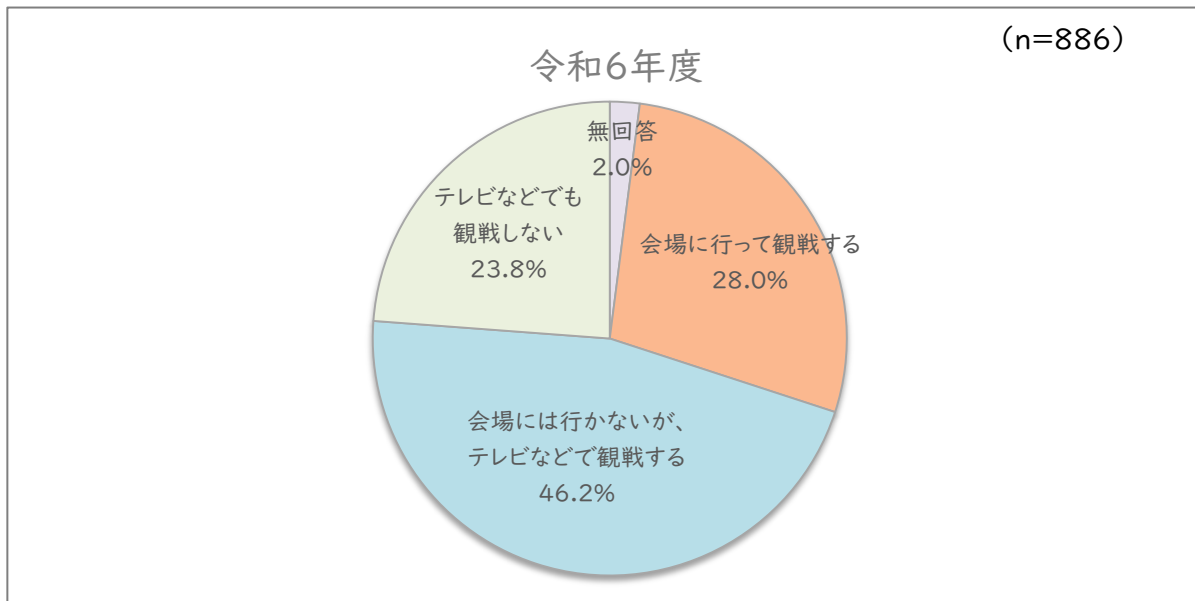
(n=326 人 ※1.にてスポーツをしていないと回答した人数)



- スポーツをしていない理由をみると、「時間がない」が 213 人で最も多く、続いて「スポーツが苦手」が 74 人、「お金がかかる」が 64 人となっている。

「みる」スポーツ

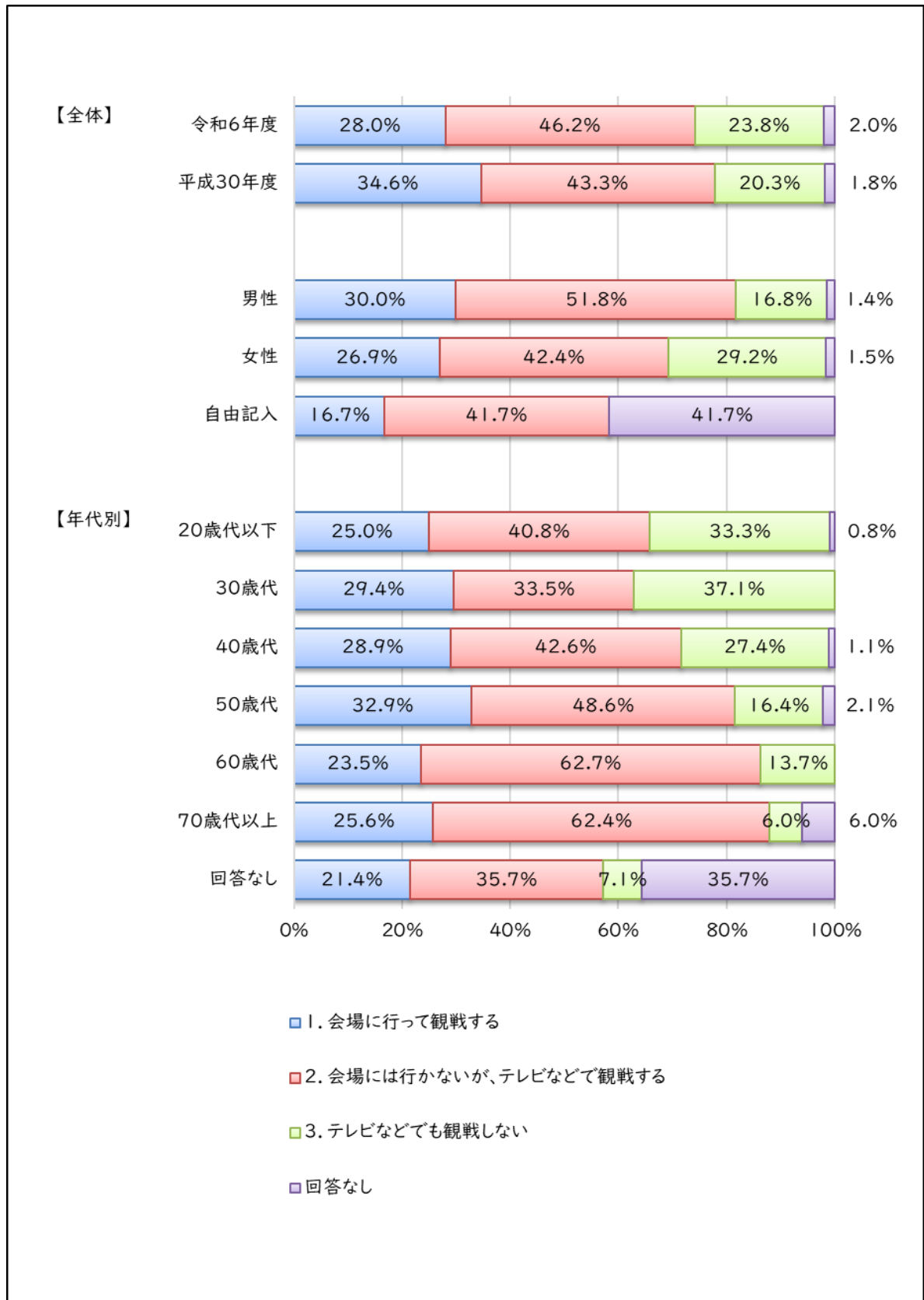
1. スポーツ観戦をするか。



- スポーツの観戦方法は、「会場に行って観戦する」が **28.0%**、「会場には行かないが、テレビなどで観戦する」が 46.2%、「テレビなどでも観戦しない」が 23.8%となっている。

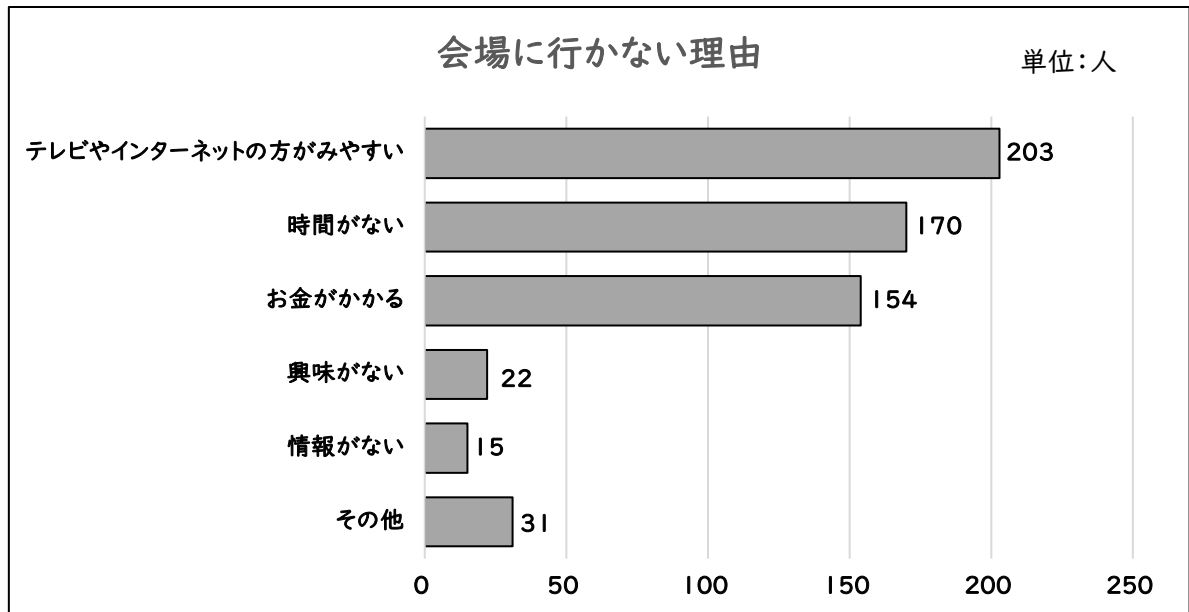
「会場に行って観戦する」は前回調査（平成 30 年度実施）より下回ったが、「テレビなどで観戦する」は前回を上回る結果となった。「コロナ禍」の影響で IT 化が進み、パソコンやスマートフォンでの観戦が増えたことによるものと考えられる。

2. スポーツの観戦状況



3. 会場に行かない理由は何か。(複数回答)

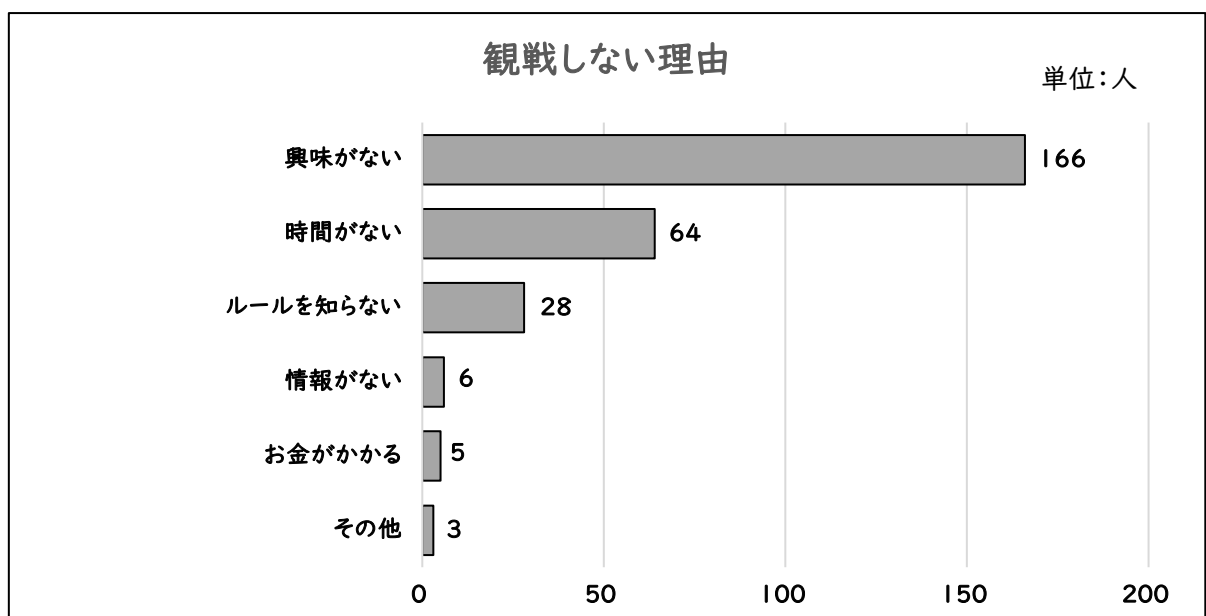
(n=409 人 ※1.にて「2. 会場には行かないが、テレビなどで観戦する」と回答した人の人数)



- 会場に行かない人の理由は、「テレビの方が見やすい」が203人で最も多く、続いて「時間がない」の170人、「お金がかかる」の154人となっている。

4. 観戦しない理由は何か。(複数回答)【テレビなどでも観戦しない人のみ対象】

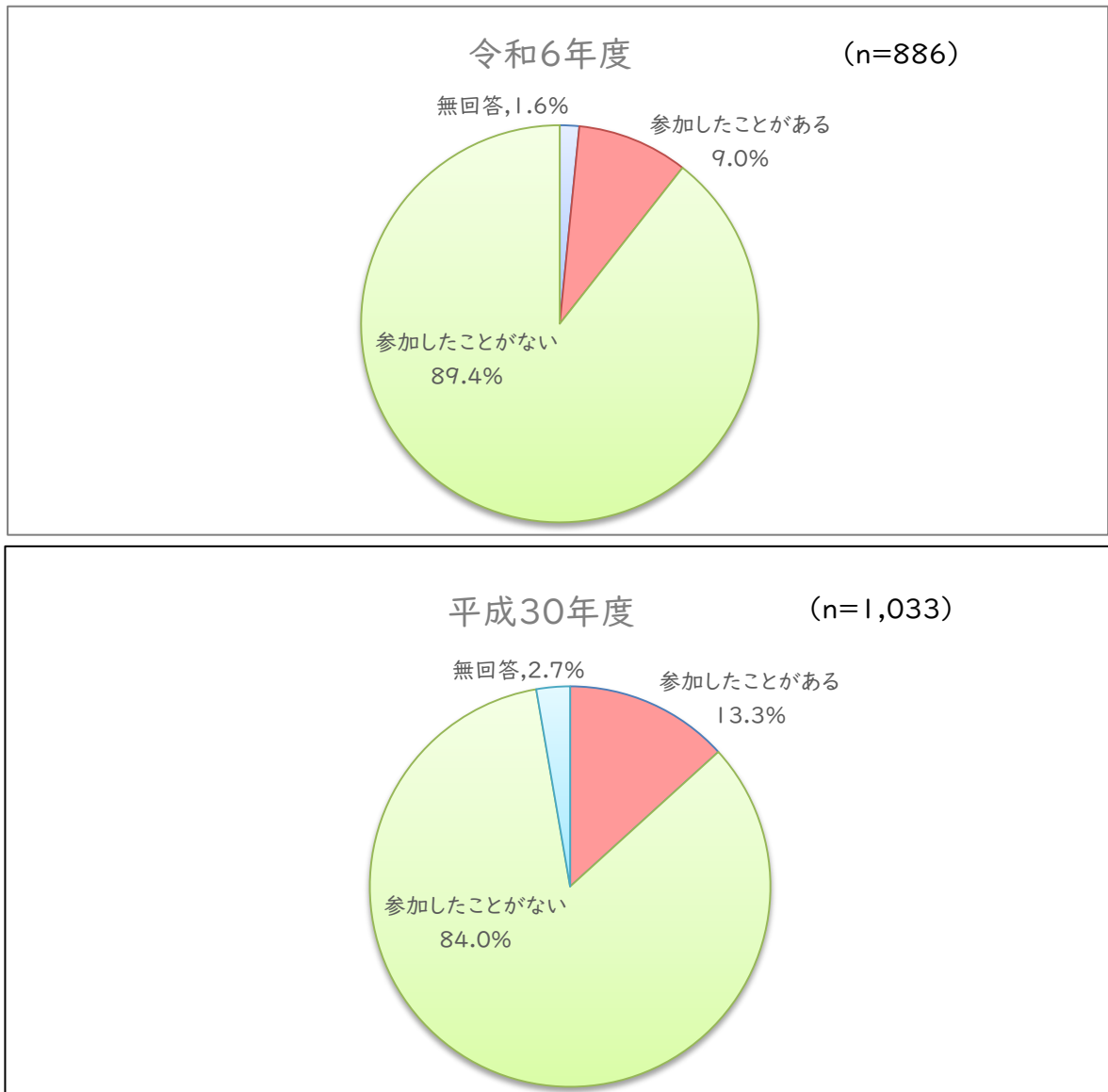
(n=211 人 ※1.にて「3. テレビなどでも観戦しない」と回答した人の人数)



- スポーツを観戦しない理由は、「興味がない」が 166 人で最も多く、続いて「時間がない」が 64 人となっている。

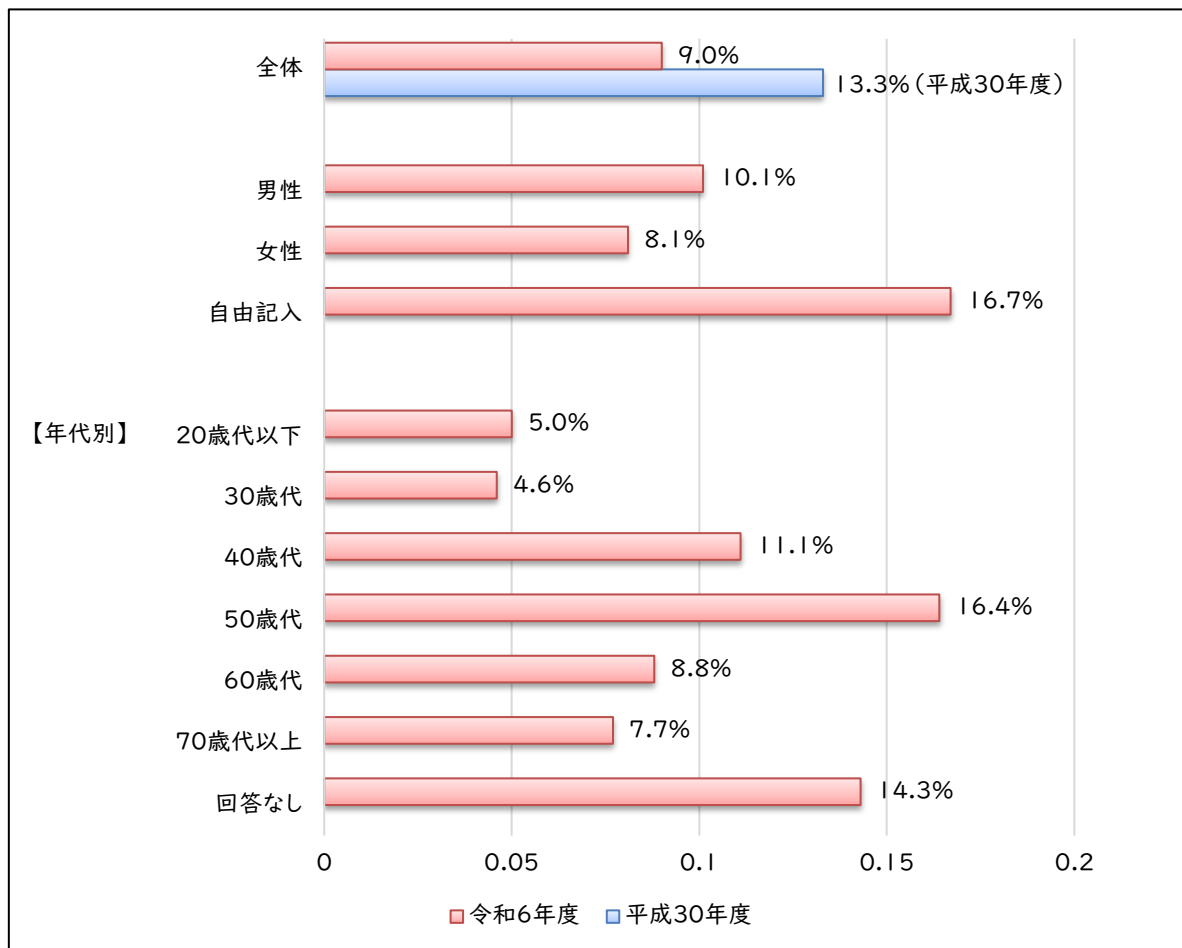
「支える」スポーツ

1. スポーツに関するボランティア活動に参加したことがあるか。

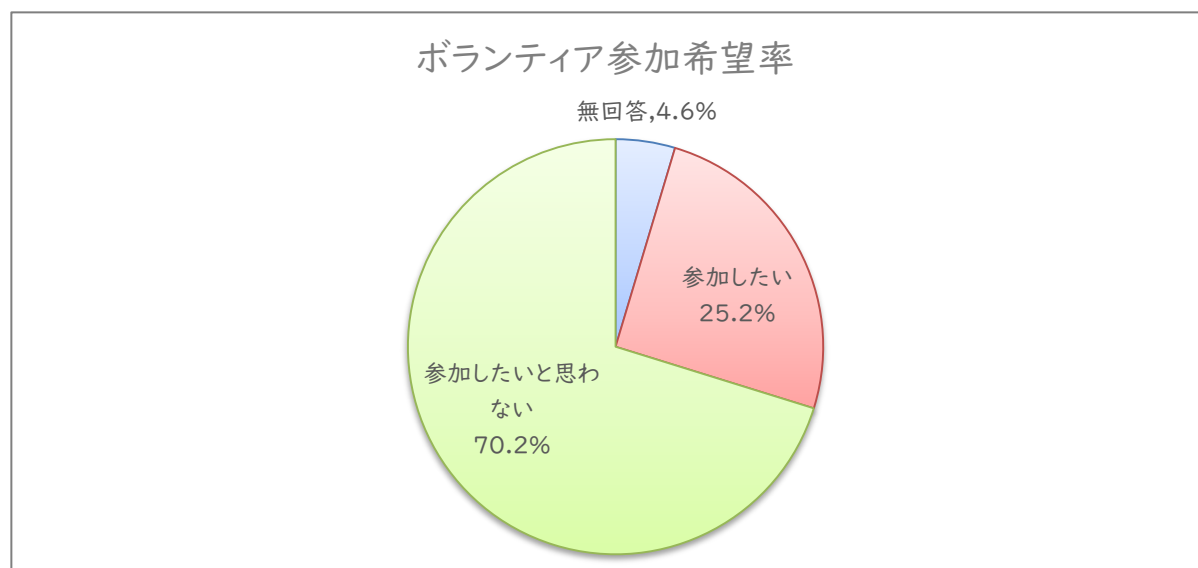


- スポーツに関するボランティア活動に「参加したことがある」と回答した人は、**9.0%**と少ない結果であり、前回調査（平成 30 年度）13.3%を下回った。「コロナ禍」の影響で東京オリンピックなどの大きな大会でのボランティアの機会が減少したことが要因と考えられる。

2. ボランティアの参加状況



3. 今後、スポーツに関するボランティア活動に参加したいと思うか。(n=886)



- 今後、スポーツに関するボランティア活動に「参加したいと思う」人の割合は、25.2%となっている。